

キング・アーサー (2004)

KING ARTHUR

メディア 映画

ジャンル アクション 歴史劇 アドベンチャー

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 126分

初公開日 2004/07/24

公開情報 ブエナビスタ

【解説】

大ヒットアドベンチャー「パイレーツ・オブ・カリビアン」を手掛けたプロデューサー、ジェリー・ブラッカイマーが西洋文史上最大の伝説“アーサー王と円卓の騎士”の物語に挑んだ歴史スペクタクル・ロマン。“救世主”となることを宿命づけられた英雄アーサー王の愛と闘いを壮大なスケールで映像化。監督は「トレーニング デイ」のアントワーン・フークア。出演は「すべては愛のために」のクライヴ・オーウェンと「パイレーツ・オブ・カリビアン」のキーラ・ナイトレイ。

ローマ帝国の支配下にあったかつてのイギリス、ブリテン。そこでは帝国からの独立を求めるブリテンのゲリラ＝ウォードと、残虐な侵略者であるサクソン人との間で激しい戦闘が繰り返されていた。ブリテンの血をひくアーサーは、この時ローマ軍の司令官として無敵を誇る<円卓の騎士>を率いて“ハドリアヌスの城壁”の死守に当たっていた。しかし、衰退の途にあったローマ帝国はブリテンからの撤退を決定、アーサーにはローマ教皇の名の下、サクソン人に包囲された北部の地からローマ人一家を救出せよ、との過酷な最後の指令が下される。しかしアーサーはそこでローマ人により不当に囚われていたブリテン人の美しく勇敢な女性グウィネヴィアを救出する。グウィネヴィアは、ローマ帝国に仕えてブリテン人と戦うアーサーを非難、サクソン人の前に滅亡の危機に瀕したブリテンのために一緒に戦うよう迫るのだった…。

【クレジット】

監督	アントワーン・フークア	Antoine Fuqua	
製作	ジェリー・ブラッカイマー	Jerry Bruckheimer	
製作総指揮	ネッド・ダウド	Ned Dowd	
	チャド・オマン	Chad Oman	
	マイク・ステンソン	Mike Stenson	
脚本	デヴィッド・フランゾーニ	David Franzoni	
撮影	スワヴォミール・イジャック	Slawomir Idziak	
編集	コンラッド・バフ	Conrad Buff	
音楽	ハンス・ジマー	Hans Zimmer	
出演	クライヴ・オーウェン	Clive Owen	アーサー
	キーラ・ナイトレイ	Keira Knightley	グウィネヴィア
	ヨアン・グリフィズ	Ioan Gruffudd	ランスロット
	ステラン・スカルスガルド	Stellan Skarsgard	セルディック
	スティーヴン・ディレイン	Stephen Dillane	マーリン
	マッツ・ミケルセン	Mads Mikkelsen	トリスタン
	ジョエル・エドガートン	Joel Edgerton	ガウェイン
	ヒュー・ダンシー	Hugh Dancy	ガラハッド

レイ・ウィンストン	Ray Winstone	ボース
レイ・スティーヴンソン	Ray Stevenson	ダゴネット
ティル・シュヴァイガー	Til Schweiger	シンリック
イヴァノ・マレスコッティ	Ivano Marescotti	ゲルマヌス
ショーン・ギルダー	Sean Gilder	
チャーリー・クリード・マイルズ	Charlie Creed Miles	
ケン・ストット	Ken Stott	
デヴィッド・ウィルモット	David Wilmot	